

News Release

2022年2月25日
株式会社日本政策投資銀行

芙蓉総合リース（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施

—10回連続で最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、芙蓉総合リース株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：辻田泰徳、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化し、優れた企業を選定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、「リース事業を通じて企業活動をサポートし、社会の発展に貢献する」という経営理念を掲げ、その実践に向けて本業と一体的な環境経営を推進するとともに、具体的な取り組みや成果について積極的かつ継続的に情報開示を実施しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 昨年度より管理部門の部長や営業関連部長等から構成される CSV 推進委員会を設置し、全社横断的な体制へと拡充するとともに、全従業員対象の「CSV研修」における eラーニングやワークショップの実施を通じて、事業と社会価値の繋がりについて理解を促し、CSV 経営の浸透を図っている点
- (2) 環境に配慮した製品サービスを導入する顧客への資金調達支援として「芙蓉再エネ 100 宣言・サポートプログラム」をはじめとした独自のファイナンスプログラムを複数用意している等、脱炭素社会構築に資する製品・サービスの販売拡大に注力している点
- (3) 新規事業領域として新たにサーキュラー・エコノミードメインを設定した上で、パートナー企業と連携を進めながら、リース製品の再資源化を試行する等、中長期的な成長と循環型社会への貢献の両立に向けて取り組んでいる点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。これは、10回連続の最高ランク取得になります。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第3部 電話番号 03-3244-1990